

おんじゆく

11

昭和62年11月

第289号

千葉県御宿町役場



「ようこそ 御宿へ」特別列車“ひまわり号”で障害者ら600人が御宿の海を訪れた

あなたが暮らす町だから あなたの声を町政に

第2回まちづくり町民大学

十一月十七日、第二回「まちづくり町民大学」が公民館で行われました。住民と行政担当者が共に学び、共に町の将来について語り合う目的で開設された「まちづくり町民大学」——第一回に引き続き『マリン・リゾートのまちづくりを考える』をテーマに講演と座談会を行いました。

今回は、海外のリゾート地づくりを視察してきた千葉銀行取締役公務部長・千葉滋胤氏から「リゾート開発の動向」と題した講演を受けた後、活発な意見交換が行われました。

住民参加で 町の美観づくりを

看板・ゴミ箱
電柱など

座談会から

マリン・リゾートとしての まちづくりを語ろう

いま一度

町を見つめ直そう

「各地でリゾートづくりに取り組んでいる。島国の日本では全国各地でマリン・リゾートを全国各地でマリン・リゾートをめざさではないか。その中で御宿が伸びていくには、個性を生かすことが大切。町づくりは未来を見つめることだが、過去の海女文化とか、漁業、農業を見つめなおし、いかにアレンジしていくか。外を見るのも大事だが、もう一度、自分たちの町を見つめ直すべきと思う」

「看板の話がでましたが、環境衛生課でゴミ箱のデザインを募集しましたね。ゴミ箱はこの色、ベンチはこの色というようにしないで、町の全体の色を考えたらどうか。落着いた品位のある町づくりには、看板、ゴミ

「子どもの時代から、町の過去、現在、未来を学ぶという、学校教育の中に郷土のことを考える時間を持つことはできないのでしょうか。そこから公共物を大事にすると、民度を高める教育も生まれてくるのではないか」



箱一つでも重要な問題になつてくると思う。行政の押し付けでなく、住民がどこまで協力できるかという所まで掘り下げて考えることが必要と思う」

「看板以上に町の美観をそこ取り組むことも考えるべき」

農村地区にも目を向けた

リゾート地づくりも

「農村地区では、これから先農業だけでは生活できないといふ危機感を持つてゐる。マリンリゾートの中心となる海岸部から、そんなに遠くないのだから、もう少し農村地区のことも考えてほしい。自然もあるし、土地もあります。いま、その土地は休耕して荒してある状態です。何か収入を得られるものがないか、常に考えている」

「都会の子どもたちに、夏は体験農業、夏以外は体験漁業という企画はどうか。町には老夫婦だけの家庭もあるし、子どもたちを受け入れてくれる家もあると思う。まだまだ都会の人からみれば珍しいものが、たくさんあります。土地の有効利用を農協、農業委員会で進めているが、うまくいかないし、町で觀光開発公社を設けて企業感覚で運営すれば、不可能なことではないと思います」



積極的な行政参加を！

「まちづくり町民大学」のほかにも、十一月十六、十八日の両日開催した「公共施設見学会」や「一日秘書」制度など、町民のみなさんに行政について関心をもつていただきた。積極的に町政についての意見を出していくための諸事業を設けています。

また、多くの若者のアイデ

アと知恵を出し合って、観光を積極的に推進する「観光おんじゅくアクティビティ（行動する会）100」も結成されました。アと知恵を出し合って、観光を積極的に推進する「観光おんじゅくアクティビティ（行動する会）100」も結成されました。

わたしたちの暮らす町です。

みんなの知恵と力を結集して、活力ある「まちづくり」を推進していきましょう。

平行した道路には進入禁止の立

札がありました。今年は夏以降なくなっている。また、町営駐車場下の道路（保安林との間）

これも進入禁止の表示が今年は取り払われており、これらは復活されない。

この二か所からの進入を禁止すれば、浜のゴミ捨ては若干少なくなると思われます。

○夏以外は公営駐車場は無料なので、道路駐車を含めて「車は駐車場」の指示を徹底することによって、路上の美化にもなることだと思います。

○（座談会で）ディズニーランドのクリーン作戦が語られていますが、これは一企業として大

変金をかけてやり遂げたと聞いています。これとは別に、東京

都が高尾山頂広場のクリーン作

戦に数年を要しましたが、今は

一個のゴミ箱もなく、すべて登

山者が持ち帰るので、大変清潔

になり、ゴミを捨てるなどを誰

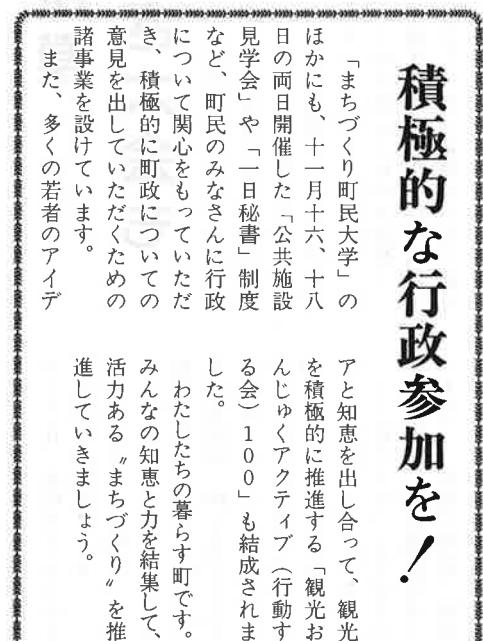
もできなくなつた——この作戦

は当町としても参考になるもの

があると思います。

提言

「広報」を読んで



月の沙漠

餅つき大会も

網代湾を火の海に。こんな大きな発想から生まれた渚の火祭りが来春元旦に行われる。

御宿の夜明けというサブタイトルつきである。

この企画は、月の沙漠建立二十周年と大統領招へい十周年を記念し、更に新町政のもと観光立町御宿をまさに夜明けの年、大躍進の年としてとらえ渚の火祭りいま御宿のれい明といふれ込みで開催される。

マリンリゾート御宿を目指し四季観光の足固めをするとともに恵まれた自然を活かしたイベントをおいて、地域住民の一体感と地域産業の振興を計り、町活性化の火を燃やすイベントである。

大松明燃やせ 心も燃やせ

火祭りの内容は、一月一日午前〇時を期して壯麗な音響とともに渚の火祭りの幕明けを中心海岸ステージを中心にくりひろげる。

春日神社では、新しい年にふ

さわしい希望の火が神官によりおこされ、新成人十五人により中央海岸まで運ばれる。

希望の火——松明は二キロメ

ートルの渚を走り中央海岸の祭壇前に移され、渚にそびえる九基の大松明（四×五メートル）

に点火されるのを待つのである。その時打上げ火花とスター・マイ

ンによる水中花火を合図に九基の大松明に火がつけられる。

ごう音と天をつく炎が冬の夜空をこがす。網代湾は花火でうまる。この間に豊漁、海の安全、豊作、家内安全を祈願する。

身もおどる 沙漠の餅つき

一方月の沙漠では、五組のウスとキネによる餅つき大会が行われる。お正月にふさわしく屠蘇、雑煮、樽酒などがふんだんに提供され、遠来の観光客や住民のみなさんにサービスされる。

また、元旦歩こう会は、新たに月の沙漠公園をコースに加えメキシコ公園へ向けて初日祈願へと歩を運ぶ。

日本でいちばん日の出の早い中央、浜の各海岸通り及び駐車場のゴミは毎日収集しています。

そこで、岩和田地区の海岸通り周辺のみなさんに、一つお願ひがあります。岩和田海岸通りには、五か所にゴミ箱が置いてあります。なぜか、このゴミを収集して一、二時間たつと、また生ゴミでいっぱいになると

いう状態です。

毎日、この海岸通りにゴミを出す人がいるようですが、今後は、決められた日に、決められた種類のゴミを、所定の場所に出すようにご協力ください。

環境衛生課（☎ 25111）

内線 26)



まだある不法投棄

粗大ゴミの処理は……

（通信欄）

環境整備日誌から――

まだ不法投棄が目につきます。場所は、上布施や岩和田地区の市街地をはずれた道路沿いに多くみられます。

「不法投棄物」は、主に不用になった冷蔵庫、洗濯機、テレビなどの粗大ゴミです。

現在、これらの粗大ゴミの収集体制は、「持ち込み制」になっています。ですから、役場の環境衛生課で「持ち込みチケット」を購入のうえ、ご自分で清掃センターに搬入するようお願いします。

みんなで

わたしの試み 池の浄化対策

今年七月、約八m²の池を造りました。池は、六m²と二m²の大二つに分け、二つの池の間に水路を造り、約五センチの深さで水が流れるようになりました。

水路の底には、直径約十センチの石と直径約一センチの石を敷き、水路を水が流れる間に、『礫間浄化』が出来るようにと考えました。

水は、下の池から水中ポンプで上の池に上げ、滝となつて上の池に入るようになりました。これは、滝から落ちる水が滝壺で上の池の水に酸素を供給する効果(水を浄化する方法の一つ)と、水の流れる音の効果を考えたからです。

それでも、池に水を入れてから一週間もすると、水が濁つて池の底が見えなくなりました。考えたほどの効果が得られずがつかりしましたが、『礫間浄化』等の方法では、礫の表面に微生物がつくには三か月位を要することを知り、様子を見ることにしました。

そこで、池の底が見えるだけではなく、水路を流れる水を見ると全く濁りもなく、清流といった感じになっています。

水路の礫にも黒い微生物が付着し、滝の部分の石には黄色の微生物が付着して、礫間浄化の効果も出てきたのではないかと考えています。

そこへ、ある人が水草のホテイアオイを池に入れてくれました。ホテイアオイの浄化作用は大変なもので、ホテイアオイがどんどん繁殖するにつれて、池の水がきれいになってしまった。

いまでは池の底が見えるだけではなく、水路を流れる水を見るだけでも穴埋めすれば、素人ながら考えました。

御宿町内を流れる川が大変濁っていますが、ホテイアオイなどの浄化作用をもつ植物を水面に浮かべてみれば、ひょっとしてきれいになるかもしれない、各家庭から流れ出る雑排水の処理方法も、水路に礫を敷いたり、網を敷くなど、地域に適した方法を実験しながら見つけ出しています。(須賀 松崎敬田)

一年間に数回しか用のなかつた役場。「一日秘書」という企画を広報で知り、今まで関心もなかった役場の仕事を少しでも知ることができた良い機会だと応募してみました。

「一日秘書」で積極的な町民に

岩和田 関 幸子

一年間に数回しか用のなかつた役場。「一日秘書」という企画を広報で知り、今まで関心もなかった役場の仕事を少しでも知ることができた良い機会だと応募してみました。

役場というと、近寄りがたく暗い、事務的なイメージが浮かんでいます。けれども、まず第一に感じたことは職員の方の親切で明るい応対ぶりに感心させられたことです。けれども、まず第一に感じたことは職員の方の親切で明るい応対ぶりに感心させられたことです。

私は「一日秘書」に気楽な気持ちで応募してみました。日頃から職員の方とは、あいさつを交わしてはいましたが、外での一事に取り組むいきいきとした姿も一つの方法だと思います。

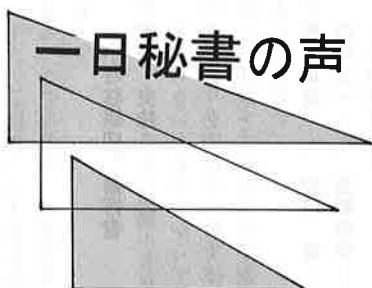
私は「一日秘書」に気楽な気持ちで応募してみました。日頃から職員の方とは、あいさつを交わしてはいましたが、外での一事に取り組むいきいきとした姿も一つの方法だと思います。

岩和田 澄川 光江

一年間に数回しか用のなかつた役場。「一日秘書」という企画を広報で知り、今まで関心もなかった役場の仕事を少しでも知ることができた良い機会だと応募してみました。

私は「一日秘書」に気楽な気持ちで応募してみました。日頃から職員の方とは、あいさつを交わしてはいましたが、外での一事に取り組むいきいきとした姿も一つの方法だと思います。

一日秘書の声



みて感じました。やはり、家庭でのゴミ分類を正確にすべきだと思いました。

水道施設の見学ではダムと浄水場に行きました。今まで御宿にダムがあつたことも知らなかつた私ですが、水道事業が赤字であると聞き、ダムで年一回「紅葉釣大会」でも催して、少しでも穴埋めすれば、素人ながら考えました。

資料館も見学しましたが、気軽に入れない雰囲気です。外観のコンクリートに色づけをするとか、展示してある道具類も詳しい説明を付けるとか、系統づけて配置することを考えてみてはどうでしょうか。

私の「一日秘書」の期間中、府舎建設委員会が開催されました。いまの府舎では、確かに町の総合機関としての役割を果たしきれないと思います。そこで私なりの提案をしてみますと、いまの府舎は、町の中心部にあり便利さでは一番と思います。しかし、夏の駅前の混雑や観光客などの憩いの場がないことを考へると、思いきって府舎を移転し、跡地は公園にしたら良いと考えます。

また、府舎の設計図ですが、外国では世界中から設計を応募させ、素晴らしい成果をあげていると聞きます。そこで建築設計を勉強している若者やプロとして活躍している方々を含め、設計のコンテストをしてみるのも一つの方法だと思います。

じさせられました。

「一日秘書」制度のなかに施設見学がありました。清掃センターでは、道路脇の整備、草ひどつない庭やセンター内の清潔さに感心しました。また、私たち主婦が、もう少しゴミの出し方など生活のルールを見直すべきだと思います。

町では町民の方を対象に施設見学を行い、日で見て訴える方向に変えていくそうです。私たち主婦は大いに参加すべきだと思います。

私の「一日秘書」の期間中、見学を行った日で見て訴える方向に変えていくそうです。私たち主婦が、もう少しゴミの出し方など生活のルールを見直すべきだと思います。

なごやかに町民の相互交流



町コーラス愛好会の美しいハーモニー

御宿町文化祭

御宿町の文化向上と明るい健
全な町づくりをめざして、十一
月二、三日の両日、御宿町文化
祭が開催されました。

会場の公民館と御宿小学校体
育館には、絵画や書道など町民
のみなさんの力作が展示された
ほか、のど自慢や囲碁、将棋大
会、茶会、句会などの催し物も
行われ、なごやかな町民相互の
交流が繰り広げられました。

また、公民館大ホールでは、
「町民文化のつどい」が行われ、
「小さな親切」をした善行者の
表彰や小、中学生による音楽発
表に、会場からたくさんの方
がおこられました。

▽東 正浩くん、埋田 齊くん
白鳥浩一くん、吉野将史くん
(岩和田小六年)

昭和六十二年度の「小さな親
切」善行を受けたのは、布
施小五年、吉野史絵さんら八組
(十人・二团体)。いずれも心温
まる「小さな親切」の実行者た
ちです。

▽吉野 史絵さん(布施小五年)
友だちをいたわる心から学校
内のきまりを守れない男生徒に
対し、注意をするなどの正義感
あふれる行い。

「小さな親切」善行者

62年度
八組の個人・団体に
「小さな親切」善行表彰



【写真上】囲碁大会
【写真下】茶会

オートバイで転倒した新聞配
達中の婦人を協力して助け、散
乱した新聞を拾い集めた四人組。

▽信田真紀子さん(御宿中三年)
信田亞紀子さん(御宿中三年)



二人は登下校の際、道で会う
人や野良仕事をしている人など
にいつも明るい笑顔でいさつ
をする仲良し姉妹です。

▽高梨 強くん(御宿中三年)
欠席がちな下級生を心配して
毎日迎えに行き励ましています。



▽石井たまさん(須賀)
近所のお年寄りのグループの
中心となって、毎年、おむつや
ぞうきんをつくっては老人ホー
ムを慰問しています。

▽鈴木イクさん(久保)

八十一歳の鈴木さんは、十年
来、新聞配達を続けていますが
雨の時には新聞がぬれないので
に、ビニールに包んで配るなど
の心くばりをしています。

▽須賀八坂会

家業のかたわら、毎月会費を
積立し、町の環境美化のため桜
やつつじなどの観賞樹を町内に
植えるなどの奉仕を続けていま
す。

▽月見草を咲かせる会

御宿の月見草をよみがえらせ
ようと、会を結成。種の採集や
配布など、育成、啓もうに努力
しています。

また、御宿駅の清掃や待合室
用の座ぶとんを贈るなどの奉仕
活動に取り組んでいる御宿家政
高校に、「小さな親切」運動本
部からの善行章が伝達されま
した。

秋の叙勲

三人が晴れの受章

多年、國や公共のために多くの人たちに贈られる六十二年秋の叙勲の受章者が、十一月三日付で発表され、本町から三人の方々が晴れの栄誉を受けることになりました。

勲五等瑞宝章

畠中 常司氏(七十六歳)

岩和田一〇一五番地の二



岩和田漁業協同組合長の畠中常司氏は、昭和三十一年に同組合理事に就任すると同時に、磯根漁業の振興を提唱し、関係機関への陳情活動を展開。第一次

沿岸漁業構造改善事業による魚礁設置を手はじめに、人工礁漁場の造成や大規模増殖場の造成など漁場整備に情熱をかけました。

さらに、あわびの稚貝放流をはじめ、稚えび、稚さざえの放流も併せて行い、磯根漁業の発展と漁家所得の向上に貢献しました。

また、漁業生産活動の基礎となる施設整備にも取り組み、昭和四十六年に組合事務所を新築。

さらに漁具倉庫や荷さばき所、燃料タンクなどの新增設、製氷冷蔵施設、活魚施設の整備充実を図るなど漁業経営の安定化に寄与しました。

こうした諸事業を推進する一方、自然条件に支配される漁家所得を考え、貯蓄の推進と漁業共済への加入を強く呼びかけ、組合経営の基盤強化、組合員の福利厚生の充実を図り、優秀漁業協同組合として水産庁長官賞を受けるなど、組合運営の手腕

は高く評価されています。

このほか、中小漁業者の經營損失の補てんを目的とする千葉県漁業共済組合長として、また千葉海区漁業調整委員会委員として、千葉県の水産業発展に尽力されている功績が認められたものです。

勲五等瑞宝章

滝口 松藏氏(七十六歳)

新町六七四番地



滝口氏は、御宿中学校、大原小学校などの校長を歴任。教員生活四十年の間、専門の音楽教育はもちろん、生徒指導や学校経営にも積極的に取り組み、多大な成果をあげ、昭和四十一年には県教育委員会から「教育功労賞」が贈られています。



監査委員の江澤富士松氏に

「自治功労章」

が贈られました。

江澤氏は、昭和三十年から連続七期二十八年間、町議会議員として住民福祉の向上に貢献。この間、議会議長をはじめ、議会選出の監査委員として活躍しました。

今回の受章は、こうした長年の地方自治发展の功績が高く評価されたものです。

公民館長に就任すると同時に、「住民に愛され、地域に根ざす公民館」をめざして、町民文化を高める活動に心血を注ぎました。この公民館運営は、高い評価をつけ、優良公民館として県教育委員会表彰、さらには文部大臣表彰を受章しました。

こうした郷土の教育・文化の育成に尽力された功績が晴れの叙勲となつたものです。

勲七等青色桐葉章

吉野 純雄氏(六十四歳)

上布施三〇三三番地の一



の精神で「消防人」としての職責を果たしました。

吉野氏は、昭和十四年に旧布施村消防組消防手を任命。以来御宿町消防団副団長を最後に退団するまでの三十七年間、奉仕

この間、昭和三十年の町村合併の際には、従来の支團制から本部に一括統合を提唱。さらに昭和四十年には、本部指導部長として分団統合の必要性を強調し、現在の八分団に整備統合。

これに伴い、各分団詰所が整備され、消防団の組織づくりと活性化の基礎の確立に尽力するなどの功績が認められたものです。

町の代表監査委員の江澤富士松氏(岩和田・七十四歳)に、千葉県知事から「自治功労章」

磯づり大会に 182人の太公望



▲ 検量を受ける目も真剣

十一月十五日、御宿町磯づり大会が開かれ、小学生を含む百八十二人が参加。御宿の海岸を中心で釣果を競いました。

気象状況が悪かったものの、午後二時からの検量には、石鯛や黒鯛、メジナなどを手にした

太公望たちが集まつてきました。

各部門の入賞者（別表のとおり）には、町長からトロフィー

や豪華な商品が贈られたのをは

じめ、参加者を対象にしたラッ

キ一賞の抽選会も行われ、当選

番号が呼び上げられるたびに、

ゲートボールまだ釣りの噂なし

河崎 康代

猪鼻 とき

花束の貌のび出して吾亦紅

山口 つる

虫の音をききつつ写経こころ足

佐藤 笑人

冬海もなじみとなりぬサーフィ

ン

吉田 子陽

山の端にいざなふ月の恥じらひ

て

石井 たま

花すすき海の匂ひの駆を過ぐ

渡辺 なつ

新米をははの里からいとこから

今井 アキ

一面の花野といへど泡立草

おんじゆく 俳壇

俳句教室

嵯峨 通惠
花束の貌のび出して吾亦紅

山口 つる

虫の音をききつつ写経こころ足

佐藤 笑人

冬海もなじみとなりぬサーフィ

ン

吉田 子陽

山の端にいざなふ月の恥じらひ

て

石井 たま

花すすき海の匂ひの駆を過ぐ

渡辺 なつ

新米をははの里からいとこから

今井 アキ

一面の花野といへど泡立草

市原 さき

行秋やなほも弓道ふかまりて

伊藤十九二

萩の花落けて個室の牛乳びん

岡田つる子

雨少したため落葉のしづもれり

土井 久恵

山裾を捲いて糀殻焼くけむり

石田ゆき緒

見えてゐる沖の船より時雨来る

みんな の 広場



みなさんからの投稿や話題などでつくるページです。

歓声が上がりました。

◎大会の結果

※石鯛の部の一位には、県知

事賞が贈られました。

③尾高 元之（鴨川市） 1.3 kg
②千々松雅憑（木更津市）
※石鯛の部の一位には、県知
事賞が贈られました。

①丸山 俊雄（東京都） 3.7 kg

②榎本 孝（市原市） 1.5 kg

①西田 静雄（千葉市）

②伊藤 茂己（横芝町）

③吉田 紀昭（御宿町新町）

④中山 博（御宿町七本）

⑤大高 澄雄（長柄町）

①吉野 好（千葉市）

②菅崎 浩一（御宿町実谷）

③高梨 展彰（御宿町六軒町）

④清水 君子（岬町）

⑤萩原 正健（鴨川市）

①矢部 節子（勝浦市）

②白井 将人（大原町）

③高梨 展彰（御宿町六軒町）

④清水 君子（岬町）

⑤萩原 正健（鴨川市）

①齊藤 輝雄（東京都）

②伊藤 幸弘（横芝町）

③白井 利治（大原町）

④田中 一行（勝浦市）

⑤谷 喜輔（市原市）

①斉藤 輝雄（東京都）

②伊藤 幸弘（横芝町）

③白井 利治（大原町）

④田中 一行（勝浦市）

⑤谷 喜輔（市原市）

①矢部 節子（勝浦市）

②白井 将人（大原町）

③高梨 展彰（御宿町六軒町）

④清水 君子（岬町）

⑤萩原 正健（鴨川市）

①斉藤 輝雄（東京都）

②伊藤 幸弘（横芝町）

③白井 利治（大原町）

④田中 一行（勝浦市）

⑤谷 喜輔（市原市）

障害者らの夢乗せて

「ひまわり号」が来町

「列車に乗って旅がしたい」
そんな障害者の人たちの夢を乗せた臨時列車『ひまわり号』が十一月一日、御宿町を訪れまし

た。

車いす百台を含む三百人の障害者たちは、同行のボランティアの人たちや町民生委員、身障



【写真右】ユーモラスな説明をまじえて小幡神樂が披露された
【写真上】介護者に支えられ、元気に網を引く

十月に生まれしわれはりんどうの蒼さがくれし寂しき性を
御宿町には、吉野桜の苗木百

御宿歌壇 短歌教室

君塚 正子 萩原 晴子
ゆれゆれるあわだち草の黄の上
井正巳会長では、観光・外房のイメージ・アップの一助にと
十一月六日、岬、大原、御宿の三町に苗木を寄贈しました。

御宿町には、吉野桜の苗木百
足腰が弱りし我に鞭うちて以後
も繰けむ文字書く道を
娘のくれし辻が花のハンカチよ
と膝にあてつつ友はいとしむ
幸保ひさ子 小林 寿枝
小池 のぶ

平島 富美
滝口 君子
全山燃ゆる山峠をゆく
すすき穂の中に群れ咲くあわだ
ち草赤きとんぼの止まりては飛
ぶ
半沢 克己
小池 のぶ
栗原 清
その上の戦の頃よ偲ばれぬ沼田
の里に過ぎし幾日よ

福祉会会員などの案内で、中央海岸へと向かいました。

出迎えた町長が、歓迎の言葉

述べた後、参加者六百人が自分たちの思いを託した風船を澄みきつた青空へ飛ばし、楽しい

海辺の行事が開幕。屋外ステージで、小幡地区の青年たちによる町指定文化財「小幡神樂ばやし」が披露されたのをはじめ、地曳綱や宝さがしなど、家族やボランティアに支えられるながらも一生懸命、ゲームに参加する人たちの姿もみられました。

約三時間の短い滞在でしたが、「ありがとうございます御宿の人たち」、「また、おいで『ひまわり号』の言葉を交わして、ひまわり号は御宿駅を後にしました。

「ありがとうございます御宿の人たち」、「また、おいで『ひまわり号』の言葉を交わして、ひまわり号は御宿駅を後にしました。

大原ロータリークラブが 桜の苗木百本を寄贈



▲桜の苗木の目録が滝口町長に手渡された。

思いやりの心を育てよう

人権週間

12月4日～10日



催眠商法

タダより高いものはない

気をつけよう こんな商法 パート①

御宿町では、人権擁護委員と法務局職員による「法務総合相談」を行います。人権についての正しい理解と相手の立場を考えた明るい社会を築くため、特設人権相談所を開設するなどの行事を行います。

人間は、だれでも「幸福な生活を送る権利」を持っています。これが人権といわれるもので、人間が人間らしく生きるためになくてはならない権利です。法務省と全国人権擁護委員連合会は、この大切な権利を守るために努力していますが、特に十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」として、人権についての正しい理解と相手の立場を考えた明るい社会を築くため、特設人権相談所を開設するなどの行事を行います。

0472-24-0999



【日 時】12月2日(水)午前10時から午後3時まで
【会 場】町社会福祉センター
【内 容】いじめ・親子・夫婦・扶養・相続などの家庭問題、借地・借家・名譽・信用・差別・いやがらせなど、人権上の問題や悩みごとなど。
【相談員】人権擁護委員、法務局職員

日用品や食料品の安売りをするという名目で人を集め、高額な健康食品や羽毛布団などを売りつけます。

▽困ったときは

千葉県消費生活センターでは、いろいろな消費生活についてのご相談に応じています。お気軽にご利用ください。

町では12月2日に 法務相談開設

〈法務総合相談所〉

談所が、次の日程で開設されます。みなさんが、これは人権問題ではないだろかと感じたくてはならない権利です。子どもものじめ問題での悩みごとなどがありましたら、お気軽に問い合わせください。

赤い羽根募金で 福祉のコーナー



125万円集まる

配分金は
町の福祉事業に

十月一日から全国一斉に展

開された「赤い羽根共同募金運動」。御宿町では、みなさんの温かいご協力の結果、百二十万一千二百三十三円の善意が寄せられました。

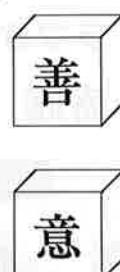
この寄せられたお金は、千葉県共同募金会へ送り、その配分金を受けて町の社会福祉事業のために、大切に使わせ

ていただきます。

すべての人が幸せで、明るい住みよい社会をつくるため、今後ともご協力をお願いします。

恵まれない人たちへ

▽はまゆり会(貝塚嘉穂会長)
日用品などを持ち寄つてチャリティ・バザーを行い、その収益金の一部二万円を、恵まれない人たちのために役立ててと町社会福祉協議会へ寄付。



ねたきり老人のために

次の方々から、ねたきりのお年寄りのためにと善意のご寄付が町社会福祉協議会へ届きました。みなさまの温かいご協力に対し、心からお礼申しあげます。

▽浜三九二番地の二
佐久田 みささん

ねたきりのお年寄りのためとに三万円を寄付。

▽御宿町商工会婦人部(岡村良子部長)

ねたきりのお年寄りのためとにシーツ及びタオルなど百十八点を寄贈。また、老人福祉施設総野園(勝浦市)を訪れ、慰問品を贈りました。

▽須賀二二〇八
真野 マチさん

福祉施設で役立ててと、オムツ五十七枚を寄贈。

この寄せられたお金は、千葉県共同募金会へ送り、その配分金を受けて町の社会福祉事業のために、大切に使わせていただきます。

すべての人が幸せで、明るい住みよい社会をつくるため、今後ともご協力をお願いします。

▽はまゆり会(貝塚嘉穂会長)
日用品などを持ち寄つてチャリティ・バザーを行い、その収益金の一部二万円を、恵まれない人たちのために役立ててと町社会福祉協議会へ寄付。

お知らせ

大原簡易裁判所が 廃止に

63年4月

廃止に

木原線利用の みなさんへ

- ◎「定期利用届」を提出されないと、定期運賃差額の支払いが受けられませんのでご注意ください。

茂原公証役場の 執務日が変更

昭和六十三年三月二十四日から木原線は、「いすみ鉄道株式会社」によつて運営されることになりました。

これに伴い、現行の「JR東日本定期旅客運賃」と「いすみ鉄道定期旅客運賃」に差額が生じることになります。

そこで、引き続き「いすみ鉄道」を利用される方々に一定期間、差額が支払われますので、次の期間内に「定期利用届」をお出しください。

○受付期間

【茂原公証役場の執務日】

毎週火曜・木曜日(祭日除く)
午前9時30分から午後4時30分まで

○定期利用届」受付期間

昭和62年12月14日(月)から
昭和63年1月13日(水)まで

○受付場所

外房線 茂原駅から安房鴨川
駅までの各駅

木原線 国吉駅・大多喜駅・
上総中野駅

◎詳しくは、前記の駅出札窓口
に「ご案内」を備え付けてあ

全国的に簡易裁判所の配置・

管轄区域の見直しが行われ、千葉県内では、六十三年四月三十日限りで大原簡易裁判所が廃止されました。

この改正により、大原簡易裁判所が取り扱うものとされたいた事件は、六十三年五月一日から千葉一宮簡易裁判所で取り扱われることとなります。

なお、詳しいことは、大原簡易裁判所(☎0475-061-210214)または千葉一宮簡易裁判所(☎0475-421-3531)までお問い合わせください。



(浜区長) 吉野 喜一氏
(元住民課長) 吉野 二三氏
新町区(渡辺隆治区長)

○団体表彰
○個人表彰
△十一月十一日、千葉県更生保護研究大会が開かれ、次の方々が表彰されました。
○保護司 河崎 泰俊氏
○保護司 河崎 泰俊氏
(実谷九二四)

△十一月十日、第三十七回千葉県社会福祉大会が千葉市で開かれ、多年、共同募金活動に功績のある個人、団体が、千葉県共同募金会会長から表彰されました。

○保護司 神定 孝氏
(須賀五五五)

△十一月十日、第三十七回千葉県社会福祉大会が千葉市で開かれ、多年、共同募金活動に功績のある個人、団体が、千葉県共同募金会会長から表彰されました。

○保護司 神定 孝氏
(須賀五五五)

○ごまみそ

黒ごま

大さじ4

赤みそ

大さじ5

砂糖

大さじ3

みりん

大さじ1

だし

1/2カップ

△作り方

①大根は厚めに皮をむいて面取り(切り口の角をそぎ取る)し、下側に十文字に隠し包丁を入れる。

②米をガーゼに包んだものと一緒に八分通りゆでる。

③鍋にこんぶをしき、ゆでた大

根を並べ、たっぷりの水を加え、中火から弱火で30~40分ゆっくり煮る。

④みそ、砂糖、みりん、だしを合わせ、火にかけつやが出るまで練る。

⑤黒ごまをいり、油が出るまでよくすり、④にまぜて、ごまみそをかける。

⑥大根を盛り、ごまみそをかけ

【調理メモ】大根のほかに、小かぶや里いもなども同様にしてみそかけにあう。

12月のゴミ収集



【燃えるゴミ】

収集地区	収集日程
須賀・浜・久保・新町	毎週月曜・木曜
六軒町・岩和田・高山田 上布施・実谷・七本	毎週火曜・金曜

【燃えないゴミ】

収集地区	カン類収集日	ビン類収集日
須賀・浜・久保・新町	12月2日、16日(祝)	12月9日、23日(水)
六軒町・岩和田	12月5日、19日(土)	12月12日、26日(土)

※高山田・上布施・実谷・七本地区の「燃えないゴミ」は、カン類
ビン類に分けて「不燃物専用集積所」へ、隨時お出しください。

保健

布施健康相談



【日時】12月3日(木)午前9時30分から午前11時30分まで

【会場】新久井青年館
【内容】血圧測定、個別相談
【持ち物】四十歳以上の方は健常手帳持参

乳児相談

【日時】12月8日(火)午後1時30分から午後3時まで

【会場】岩和田青年館
【内容】血圧測定、個別相談
【持ち物】四十歳以上の方は健常手帳持参

岩和田健康相談

【日時】12月5日(土)午前9時30分から午前11時30分まで

【会場】公民館
【内容】身体測定、保健指導
【対象】一歳未満の方
【持ち物】母子手帳

秋期三種混合Ⅱ期

【日時】12月9日(水)午後1時30分まで受付

【会場】公民館
【対象】昭和58年7月1日から12月31日までに生まれた方

【持ち物】母子手帳、問診票
※三種混合は、百日咳、ジフテリア、破傷風の予防接種です。

血圧相談

【日時】12月11日(金)午前9時30分から午後3時まで

【会場】公民館
【内容】血圧測定、個別相談
みそ汁の塩分濃度測定
【持ち物】四十歳以上の方は健常手帳、塩分濃度測定希望者は少量のみそ汁持参。

休日当番医 テレフォンサービス

夷隅都市の休日当番医は、次の電話番号でご案内しています。
04706-3-0411
○受付時間 午前9時～午後5時まで

12月10日	12月9日	月 日 時 間	入所申請の受付日程
午後1時～3時	午前9時～3時	御宿保育所	御宿保育所
御宿保育所	御宿保育所	岩和田	岩和田
・浜	・高山田・六軒町・須賀	新町・六軒町・久保	上布施・実谷・七本

町では昭和六十三年四月から保育所入所を希望する児童の入所申請の受付を次の日程で行い

保育所入所の受付

○入所要件 入所についてはきめられた措置順位により家庭保育の困難な児童から定員の範囲内で決定します。

ます。申請用紙等は町住民課及び保育所にあります。

○入所資格 日中保育に欠ける児童。

ます。申請用紙等は町住民課及び保育所にあります。

び保育所にあります。

○入所資格 日中保育に欠け

る児童。

ます。申請用紙等は町住民課及び保育所にあります。

編発行責任者
集總務課広報係
047682511
千葉県御宿町
滝口栄蔵

人口	
11月1日現在	
男	3,911人
女	4,256人
計	8,167人
世帯数	2,470世帯

上布施	岩和田	六軒町	新町	久保	須賀	十月份
石井	齊藤	埋田	日高	岩瀬	鶴岡	男6
れ	省一	孝子	信之	志	君塚	女2
世帯数	8	8	8	8	8	計8
72	50	65	25	73	82	73
76						

おくやみ

区名	男	女	出生児	保護者
浜	西川尚希	高倉雅也	和行	正治
新町	鈴木正太	麻田真利奈	明夫	明
六軒町	君塚弘寛	善弘	弘文	弘
岩和田	鶴岡	操	聰	文
高山田	浅野裕樹	善弘	善弘	善弘
新町	鈴木正太	正弘	正弘	正弘
久保	日高	操	聰	聰
須賀	岩瀬	善弘	善弘	善弘

おめでた

